



5/15

横綱めざして、はっけよい！！

蚕桑小学校で伝統ある相撲大会

この日、蚕桑小学校では100年以上続く伝統の相撲大会が行われました。

この相撲大会は、昭和17年から続いているもので、熱い戦いを見届けようと、保護者の方のみならず、多くの地域住民の皆さんも駆けつけました。

「はっけよい！」の合図とともに真っ向勝負でぶつかり合う児童たち。闘志あふれる戦いに会場からは歓声があがり、新野文俊校長は「最後まで諦めずに戦う姿がとてまかっこよく、一人一人が輝いていた大会となった」と児童たちの健闘をたたえました。



▲迫力満点の取組に、場内から大歓声が上がりました

5/30

泥の感触がたまらない！

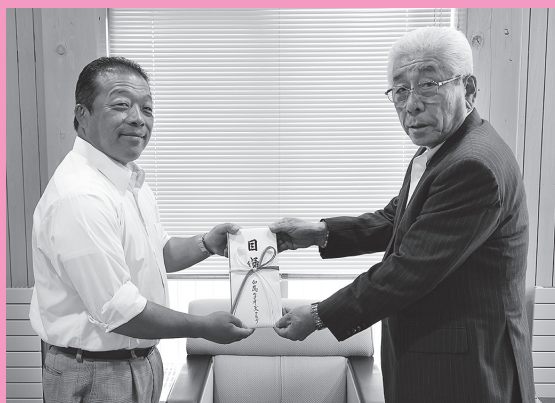
荒砥小学校で田植え体験

荒砥小学校5年生の児童たちは、中山地区にある田んぼで田植え体験を行いました。

児童たちは、田んぼに入ると足全体に伝わるドロツとした感触に大興奮。田んぼの中にいるカエルなどの生物にも興味を示しながらも、丁寧に手作業で苗を植えていきました。田んぼを管理する土屋明美さんは、「この地区には貴重な棚田もあり、稲作の伝統を子どもたちに知ってもらいながら、収穫の楽しさを感じて欲しい」と話し、泥だらけになりながらはしゃぐ子どもたちを見て笑みをこぼしました。田植え終了後には、棚田米のおにぎりが振る舞われ、子どもたちは一層、秋の収穫を心待ちにしていました。



▲苗の植え方を教わり、丁寧に作業をすすめる児童たち



寄附に感謝

このたび、白鷹ライオンズクラブ（清野隆博会長）さまより、設立25周年を記念して、25万円のご寄附をいただきました。

いただきました寄附金につきましては、町政発展のために活用させていただきます。

多大なるご寄附、誠にありがとうございます。



4/23

これまでの活動が評価され 町立図書館が文部科学大臣賞を受賞

文部科学省では、平成14年度から、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校・園、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行っています。

そしてこのたび、白鷹町立図書館が、佐藤文隆記念宇宙探検隊の学習会や読書感想文コンクールなどの活動が高く評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。今後ともご利用よろしくお願いします。



▲賞状を手にする図書館職員の皆さん

5/1

林業振興に向けてー 地域おこし協力隊に丸山泰史さんが着任

この日、町の地域おこし協力隊に、新たに丸山泰史まるやまやすふみさんが着任し佐藤町長より委任状が交付されました。

丸山さんは栃木県宇都宮市出身。学生時代に森林科学および林業分野を学び、林業機械の研究室に所属していました。卒業後はいったんその分野から離れたましたが、「学んだ分野に携わって地域貢献ができれば」と、緑の循環システムの構築をめざす白鷹町の地域おこし協力隊に応募されました。任期は3年で、知識と経験を生かし、白鷹町森林・林業再生協議会において活動に取り組みます。



▲林業振興について佐藤町長と語る丸山さん

5/13

白鷹山での無事故を祈願 白鷹夏山開きを開催

「高い山の日」の5月13日、恒例の白鷹夏山開きが開催され、白鷹山を境とする山形市、上山市、南陽市、山辺町、そして白鷹町の関係者や登山客など多くの方が参加しました。

白鷹山での無事故を祈願した後、田宮副町長が夏山開きを宣言。多くの関係者とともに今シーズンの開幕を祝いました。今年は晴天にも恵まれ、山頂からは広大な景色がはっきりと眺められるほど絶好のコンディションとなった1日でした。



▲虚空蔵尊前で安全を祈願する関係者の皆さん